

2月定例会のご案内

20周年記念(9月)継続討議 & 情報交換・質疑応答・近況報告

1月定例会では20周年記念行事について様々な意見で話しが進んでいきました。
2月以降も引き続き進めながら形作っていく事になりました。

日時 2月21日(火) 午後7:00～
場所 日暮里サニーホール 第1会議室

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里5-50-5
ホテルラングウッド5階 03-3807-3211
JR・京成 日暮里駅前より徒歩約5分。

1月定例会報告 (2017/1/20)



奥川さんが久しぶりに出席。
トークも奥川さんらしさは変わらず。
赤岡さんが、所用で途中退席。
その他、欠連事情には
「インフルエンザ罹患」、
「編集作業が間に合わない」等々、
「季節柄、を感じる内容でした。」

10周年記念パーティの
際の資料をお持ちの方は
定例会時にご持参ください。

1月議事録

- 総会決議において、2017年度の役員は全員、引き続き留任となりました。
会員みなさま、今年度もよろしくお願いいたします。
- ビズネット設立20周年について
 - ★9/5～7の中での一日をあてて何らかの形で実施。(内容については今後煮詰めていく。)
 - ★とりあえず会のHPで告知を行う。(変更のつど更新していく) ★ビデオサロン誌でも告知。(会活動も併記)
 - ★会場の探り出し。
敏さんから参考情報として東京グリーンパレス(全国市町村職員共済組合連合福祉施設情報入りました。安いらしい。)
近藤さんからは、皆が知っているホテルラングウッドはどうか?の提案あり。
 - ★旧会員へ出席への声掛けを行う。 ★記念冊子の制作提案あり。
- 尚、参考のために、2月例会時に10周年時の資料のある方は各自持ち寄ってみることにしました。
お持ちの方はよろしくお願いいたします。
- ホールを借りて、機材セットなどの実地勉強会を実施。これは以前計画したものの会場が取れず、
まだ実現出来ていないのでぜひ。
- 撮影現場の見学会もやってほしい。

H29年会費(2017年1月～12月分)未納の方は下記の要領でお願いします。

年会費 12,000円を2月定例会時納入、または下記宛てにお振込みをお願いします。
みずほ銀行 小田原支店 口座番号2808721 ビデオナービズネット 高橋昌一

西湘のビデオ屋稼業②

高橋 昌一
(私文です)

●DVD-Rの製造から撤退した太陽誘電。長年愛用していただけにあれやこれやとその代替品を見つける作業が現在進行中。選択の第一に来るのが品質の安定性。その次に見た目の美しさ。ところが今やこれらが中々難しい。代替候補として使用しているのが名の通った日本メーカー製DVD-R(国内製ではありませんが)。ところが最近仕入れたDVD-Rの中に放射状のモヤツとした筋が入っている製品が大量に混入していた。仕入先に問い合わせたところ「特に問題なし」のスタンス。それはないだろう。で、他社の技術担当者におたずねしたところ明快に「NG」の見立て。あわせてメーカー一品でも大量の粗悪品が流通している裏事情も話してくれた。(このあたりの内容は定例会時にでも詳しく…)

さて、ビデオ屋を稼業としている私は、機材にしても材料にしても、実際に使用しデータを取ってその可否を判断する、などといった時間も金も知識もない。現実には「不具合」に遭遇して初めて「否」の判断をすることくらい。だからできるだけ様々な情報を参考にチョイスせざるを得ない。その様々な「情報量」に感じることは、機材等の製品情報に比べると、ほぼゼロに等しい材料情報。問題のない機材で撮影・編集しても完成DVDに粗悪品が混じていたではお話しにならない～。専門誌にしても以前よりはそのあたりの情報が極端に少ないように感じる。本当に何とかありませんか～。当然ビズネット内でも情報交換してはみませんが。

●会員の藤井さんと、

「撮影の腕が日本一になっても、それだけでイコールお客さんがドンドン増えるということではない」と言ったような会話になった。うん、うん、それは実感。例えば自分の場合、ほとんどのお客さんは開業以来の方が多し。その間申し訳なくも山ほどの失敗を繰り返してもきた。でもありがたいことに、今も変わらずお付き合いさせていただいている。どうやら目に見えぬもの、数値にできないものの中にも、お客さんとのつながりに欠かせないものがかなりあることは確かだ。

●会員のMさんから突然の電話。

「高橋さん！ちょっとHP見てよ～」と、あるビデオ業者HP(ちなみにビズネットの会員ではありません)の提示価格を見てどう思うか？と意見を求められた。どうやらMさんのマーケットにとっては関わりのある様子。それからしばらく続いた会話…。

それにしても価格設定にはつい考えてしまう。安いほうが顧客獲得の競争力は増すかもしれない。でも家族をキッチリ養おうとした場合、老後考えた場合のんきなことも言っではいられないはず。両肩に荷を載せている者は価格への思考も違ってくるのは当然。バランスを上手く取れればいいのですが。